

特集

木質バイオマスシンポジウム

～ in 五條市 ～

日時：2012年7月20日（金）

場所：五條市中央公民館

祝 辞

〈五條市長／太田 好紀氏〉

本日は奈良県内、そして県外からも多くの方々に参加していただき、心から御礼申し上げます。今回の木質バイオマスシンポジウムが五條市で行われることは本当にうれしく、あらためて感謝を申し上げます。

昨年の福島原発事故は全世界に大きな波紋を投げかけました。そうした中で、再生エネルギーについて考えていく必要がありますが、政府内の見解には何か誤魔化されているような不安要素が見られます。やはり地域は地域で守る、そうしたことが大事だと思います。紀伊半島でも、ここ五條市においても資源はたくさんあり、それを有効活用することが非常に重要であると私は考えております。

五條市でもバイオマス構想を進めているところでありますが、本日の木質バイオマスシンポジウムでは、新名先生をはじめ様々な方に講演をしていただけます。本日が1つの出発点となり、五條市としてもバイオマス構想に力を入れていきたいと思っております。また、木炭列車を走らせようという幻の五新線鉄道の復活は環境にも優しい取り組みであり、観光にもつながると思っております。そして、今の時代に合った新しい五條市の再生に結び付くのではないかと思います。皆さんのお知恵を拝借しながら、国がやるべきこと、自治体がやるべきこと、民間がやるべきことを勉強しながら、進めていきたいと思っております。

本日のシンポジウムが意義深いものとなり、新たな出発ができることを祈念いたします。

